



マイシティモバラ

このコーナーでは、
市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

5/26

充実したイベントに地域が活性化

もばらステーションフェスタ2024

茂原駅南口のイオン跡地にて、JR茂原駅・もばらステーションフェスタ実行委員会が主催（協賛：茂原市・茂原商工会議所・茂原市観光協会）する「もばらステーションフェスタ2024」が開催されました。餅・お菓子投げや茂原中学校マーチングバンドなどによるステージイベントの他、駅長さんとの記念撮影・鉄道のお仕事体験、緑日ブースなど大人から子どもまでが1日遊べるイベント内容で約15,000人が来場。

茂原の新鮮な野菜なども販売され、来場者は茂原の魅力を感じながら楽しいひとときを過ごしていました。



▲市原市長も駅長制服を着て餅やお菓子を投げました



▲優勝おめでとうございます！

大会新記録 樹立！

6/2

第11回茂原緑ヶ丘リレーマラソン

二宮小学校と緑ヶ丘住宅地周回道路を会場としたリレーマラソンが開催され、72チーム549人が参加しました。

地元住民が中心となって運営するこのイベントは、1周3,245mの周回コースを13周、フルマラソンの距離を5人から10人のチームでタスキをつないで走るリレーマラソン。天候にも恵まれ、小学生から70代の幅広い年齢層の参加者が楽しみながら走り切りました。

一般の部では、チーム「Kanaya-1」が2時間19分20秒の大会新記録で優勝し、会場は大いに盛り上がりました。

6/17

魅力ある街を模索

総合的な探究の時間『茂高街塾』

茂原高等学校にて、キャリア応援座談会が開催されました。これは、生徒が地元企業と連携して持続可能な地域づくりを模索する探究学習『茂高街塾』を応援する取り組みで、市内企業を中心とした19社と生徒146人が参加した座談会。

企業ごとの異なるテーマについて、生徒たちは積極的に意見を出し合い企業と交流し、『街』のより善いあり方を模索していました。



▲テーマ「茂原市の新しい観光（魅力）を考える」



▲投票後は開票も体験しました

選挙が大事と実感

6/20

五郷小学校模擬投票

五郷小学校の6年生が模擬投票を体験しました。これは、選挙の意義や現状を学び、投開票を体験することで選挙を身近に感じてもらおうと、茂原市選挙管理委員会と茂原市明るい選挙推進協議会が主催したもの。

児童は、本物の投票用紙や投票箱を使用して3人の候補者から1人を選ぶ本番さながらの模擬投票を体験。一票の重さや大切さを知るきっかけとなりました。